

「数学月間」思潮（その6）

SGK から見た「数学月間」の日米比較

1. 数学月間の意義・構成

	数学の理解と評価	数学の普及・浸透	国力の充実
日 本	日本数学協会 (7/22 ~ 8/22) (数学文化)	数学月間の会 (SGK通信)	政・官・学・実業界 (財政・経済・教育の再生)
	大学有志 / 市民講座・出前授業、学習塾 / 面白教室、実業会 / 視覚体験教室 学界 / 横幹連合：諸科学と数学の連携、社会全体 / 行政・サービス業の生産性		
米 国	AMS, MAA, SIAM, ASA (MAM 4月) 大学、高校、教育委員会 自治体、社会団体	JPBM	国会(1986年 MAM レーガン宣言) (1981年 デミング・TQM) (1988年 FQI 発足)

註)SGK:数学月間の会、横幹連合：横断型基幹科学技術研究団体連合、
MAM:Mathematics Awareness Month、AMS：米国数学会、MAA:米国数学協会、
SIAM:米国工業応用数学会、ASA：米国統計学協会
JPBM：Joint Policy Board For Mathematics
FQI:Federal Quality Institute/連邦職員に TQM 教育する機関

2. 数学月間活動状況の推移

年度	日本	米国年度テーマ
2005年	・日本数学協会旗揚げ 講演会、出前授業、珠算大会、展示会 オープンキャンパス推奨	「数学と宇宙」
2006年	・シンポジウム / 忘れられた科学・数学 ・横幹連合 / 数学連携旗揚げ	「数学とインターネット保全」
2007年	・SGK 標語「数学と社会の懸け橋」 ・SGK 懇談会 / 数学と政治の懸け橋 TQM による行財政改革	「数学と頭脳」
2008年	・SGK 標語「数学の興味と効用」	「数学と投票」

3. 今後の数学月間活動に期待される項目

- (1) 横幹連合が数学月間を活用する。米国 MAM 方式は長く続いている。
- (2) 政・官界に TQM 教育するシステムをつくる。
- (3) 出前授業を拡充する。日常生活に役立つ数学のイメージが学習意欲に結びつく。
- (4) 珠算は右脳 これからのコンセプト時代に向く。
- (5) 数学の興味を誘う視覚化展示会。
- (6) 数学の社会性・普及貢献を表彰する。
- (7) サービス業生産性向上の為に TQM 講座を設営。
- (8) 文科系大学入試に数学必修。
- (9) 数学月間のプレスリリース拡充。

4. 着目関連資料

- A. 博士の愛した数式 / 小川洋子 B. 国家の品格 / 藤原正彦
C. 山田方谷の思想 / 小野晋也 D. 数学でわかる社会のウソ / 芳沢光雄
E. 国際競争力の再生 / 吉田耕作 F. 数学月間・SGK通信 / 日本数学協会ホームページ
G. 「数学文化」数学教育一考 / 小休昭七
H. ハイコンセプト「新しいこと」を考え出す人の時代 / ダニエル・ピンク 大前研一(訳)

「数学月間」応援者：SGOのお願い

「数学月間」行事展開の応援者（SGO：Suhgaku Gekkan ohensha になって頂きたい。

SGO の定義

- 1 . 日本数学協会（MAJ）のホームページ：数学月間/SGK（Suhgaku Gekkan no Kai）通信に継続的に目を通し数学月間活動の流れを汲み取る。
- 2 . 「数学月間」7/22～8/22の数字的行事を推奨して応援・促進する。
- 3 . いろいろな分野の方にSGOになる事をお薦め願う。

数学系・非数学系を問わずSGOの情報ネットをつくり、数学月間に関する情報ご意見をSGK世話人（谷 [克彦 sgktani@gmail.com](mailto:sgktani@gmail.com) TEL/FAX(186)-03-3383-2978 迄お寄せ頂きたい。

SGK発起人 片瀬 豊

H19.3.11

（数学月間の菜）

「数学月間」の意義と有意日程

情報化、複合化、グローバル化時代を背景として、数学を焦点に数理科学の振興、諸科学との連携強化による数学力普及・社会力の向上を計る。時間軸期間限定・期日指定で空間的な求心力が得られ易いと云う社会的風潮がある。因みに（円周率）とe（自然対数の底）を機軸とする擬似的、近似的な有意日程を参照されたい。

2/7(eの日) 3/8($8/3 = 2.67$) 3/14(の日、散学の日) 4/11($11/4 = 2.75$)
 4/13($13/4 = 3.25$) 5/14($14/5 = 2.8$) 5/16($16/5 = 3.2$) 6/16($16/6 = 2.67$) 6/19($19/6 = 3.17$)
 7/19($19/7 = 2.71$)
7/22($22/7 = 3.14$) ~ 数学月間 ~ 8/22($22/8 = 2.75$)
 8/25($25/8 = 3.13$) 9/24($24/9 = 2.67$) 9/28($28/9 = 3.11$) 10/27($27/10 = 2.7$) 10/31($31/10 = 3.1$)
 11/30($30/11 = 2.73$) ($22/7 = 3.1428\dots$ が一番近い)

もう一つ 数学と自然界を美で結ぶ重要な数字がある。黄金比 $= 1.618\dots$ は不思議と自然界に現れるフィボナッチ分数列が収斂する。これに見合う日付は下記の通りとなる。

1/6 3/5($5/3 = 1.67$) 5/8($8/5 = 1.6$) 6/10($10/6 = 1.67$) 7/11($11/7 = 1.57$)
 8/13($13/8 = 1.63$) 9/15($15/9 = 1.67$) 10/16($16/10 = 1.6$) 11/18($18/11 = 1.64$)
 12/19($19/12 = 1.58$)